

川越城旧跡めぐりコース

川越駅
より

歩行距離 約4.6km
所要時間 約1時間32分
施設の見学時間は含みません

本川越駅
より

歩行距離 約3.8km
所要時間 約1時間16分

今も残る本丸御殿を始め年、川越城の旧跡をたどるコースです。遺構からゆかりの地まで様々な土地をめぐり、在りし日の城下町に思いを馳せます。

シーズン：通年
移動手段：徒歩

10 東明寺



ひっそりとした佇まいから想像できませんが、東明寺は川越夜戦の激戦地跡と伝えられています。境内からはたくさんのお骨が発掘され、将兵の首をおさめた首塚があったといわれています。

2 川越城中ノ門堀跡

049-224-6097



現在の市役所付近に当たる西大手門側から本丸方向への敵の進入を阻むための堀のひとつで、かつては二階建ての立派な櫓門が存在していたとされています。

3 鉤の手(郭町)



鉤の手とは、敵が城内に攻め込み難くするために造られた連続する曲り角であり、1694年の城下絵図にも描かれています。

4 川越城南大手門跡



川越第一小学校の敷地内に川越城南大手門跡があります。南大手門から三芳野神社の社殿まで続く小道の参道を天神様の細道といったよう、「とおりやんせ」の歌の由来になったといわれています。

10 東明寺



ひっそりとした佇まいから想像できませんが、東明寺は川越夜戦の激戦地跡と伝えられています。境内からはたくさんのお骨が発掘され、将兵の首をおさめた首塚があったといわれています。

2 川越城中ノ門堀跡

049-224-6097



現在の市役所付近に当たる西大手門側から本丸方向への敵の進入を阻むための堀のひとつで、かつては二階建ての立派な櫓門が存在していたとされています。

3 鉤の手(郭町)



鉤の手とは、敵が城内に攻め込み難くするために造られた連続する曲り角であり、1694年の城下絵図にも描かれています。

4 川越城南大手門跡



川越第一小学校の敷地内に川越城南大手門跡があります。南大手門から三芳野神社の社殿まで続く小道の参道を天神様の細道といったよう、「とおりやんせ」の歌の由来になったといわれています。

9 川越氷川神社



ひっそりとした佇まいから想像できませんが、東明寺は川越夜戦の激戦地跡と伝えられています。境内からはたくさんのお骨が発掘され、将兵の首をおさめた首塚があったといわれています。

2 川越城中ノ門堀跡

049-224-6097



現在の市役所付近に当たる西大手門側から本丸方向への敵の進入を阻むための堀のひとつで、かつては二階建ての立派な櫓門が存在していたとされています。

3 鉤の手(郭町)



鉤の手とは、敵が城内に攻め込み難くするために造られた連続する曲り角であり、1694年の城下絵図にも描かれています。

4 川越城南大手門跡



川越第一小学校の敷地内に川越城南大手門跡があります。南大手門から三芳野神社の社殿まで続く小道の参道を天神様の細道といったよう、「とおりやんせ」の歌の由来になったといわれています。

8 川越市立博物館



ひっそりとした佇まいから想像できませんが、東明寺は川越夜戦の激戦地跡と伝えられています。境内からはたくさんのお骨が発掘され、将兵の首をおさめた首塚があったといわれています。

2 川越城中ノ門堀跡

049-224-6097



現在の市役所付近に当たる西大手門側から本丸方向への敵の進入を阻むための堀のひとつで、かつては二階建ての立派な櫓門が存在していたとされています。

3 鉤の手(郭町)



鉤の手とは、敵が城内に攻め込み難くするために造られた連続する曲り角であり、1694年の城下絵図にも描かれています。

4 川越城南大手門跡



川越第一小学校の敷地内に川越城南大手門跡があります。南大手門から三芳野神社の社殿まで続く小道の参道を天神様の細道といったよう、「とおりやんせ」の歌の由来になったといわれています。

6 川越城本丸御殿



ひっそりとした佇まいから想像できませんが、東明寺は川越夜戦の激戦地跡と伝えられています。境内からはたくさんのお骨が発掘され、将兵の首をおさめた首塚があったといわれています。

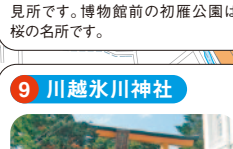
2 川越城中ノ門堀跡

049-224-6097



現在の市役所付近に当たる西大手門側から本丸方向への敵の進入を阻むための堀のひとつで、かつては二階建ての立派な櫓門が存在していたとされています。

3 鉤の手(郭町)



鉤の手とは、敵が城内に攻め込み難くするために造られた連続する曲り角であり、1694年の城下絵図にも描かれています。

4 川越城南大手門跡



川越第一小学校の敷地内に川越城南大手門跡があります。南大手門から三芳野神社の社殿まで続く小道の参道を天神様の細道といったよう、「とおりやんせ」の歌の由来になったといわれています。

0 250 500m